

施策・主な取組シート

基本方向	(6) 構想の実現に向けて	基本政策	1) 市民参加の推進・情報発信力の強化	
(1) 施策				
名称	4 1 市民参加の推進			
目標	広報紙やホームページをはじめ、様々な広報媒体を積極的に活用することで、市民と行政の情報共有を図るとともに、市民等の行政への参加の機会をより多く提供することにより、政策形成やまちづくりへの市民参画の拡大をめざします。			
現状と課題	<p>社会経済情勢や価値観の変化に伴い、市民ニーズの多種多様化が進むなか、市民との情報共有を図り、市政運営を進めていくことが求められています。</p> <p>また、地方創生が重要視される今、地域の特色を活かした個性豊かなまちづくりを推進するにあたり、これまで以上に市民の意見及び意向を的確に把握することが必要となっています。</p>			
課題解決の方向性	<p>各種情報発信媒体を効果的に活用し、わかりやすく、親しみやすい市政情報の提供に努めるとともに、すべての市民が公平に情報を享受できるよう利用環境の整備を実施していきます。</p> <p>また、市政に対する市民参加の拡大を図るため、審議会等の委員公募や意見公募、市民意識調査など、多様な手法を活用し、市民等の参画の機会を提供します。</p>			
(2) 主な取組				
No.1	名称	市民参加の拡大		
	担当課	企画課・職員課		
	概要	<ul style="list-style-type: none"> 政策の形成過程における市民等の行政への参加の機会を提供するため、引き続き意見公募を実施するとともに、より多くの意見が寄せられるよう周知方法の工夫を図ります。 附属機関等の委員の選任等指針に基づき、審議会等への市民参加の推進に努めます。 「(仮称)木更津市民世論調査」を定期的実施し、行政サービスの満足度等に関する市民意識の結果を本市の取り組みに反映させます。 		
No.2	名称	市民との情報共有の推進		
	担当課	情報政策課		
	概要	<ul style="list-style-type: none"> ホームページについては、ウェブアクセシビリティに配慮し、高齢者や障がい者などでもホームページに掲載している情報にアクセスして利用できるよう努めます。 広報紙については、「目をひき、手にとって、読んでもらえる広報紙」の作成に努めるとともに、新聞への折り込みのほか、ポスティングによる配付や商業施設等への設置を行います。 地元のケーブルテレビやFM局を活用し、様々な行政情報の発信に努めます。 本市独自のアプリケーションをより多くの市民等に利用してもらうことにより、利便性のさらなる向上や安心安全で住みやすい地域づくり、市政への関心の向上、地域コミュニティの活性化をめざします。 		
施策目標の実現に関する指標	指標	現状値(H30)	目標値(H34)	設定の考え方
	委員を公募する審議会等の割合	35%	40%	<p>附属機関設置条例に基づき、新たな審議会等を設置する際に、公募による委員選出を行うことを所管課等へ働きかけることにより、市民参加の拡大を図ることができます。</p> <p>なお、現状値(20組織のうち7組織)は公募により選任されている実組織数割合であり、目標値は増加をめざします。</p>
	オリジナルアプリダウンロード数	0	20,000	<ul style="list-style-type: none"> ダウンロード数が増加することにより、より多くの市民に情報が伝わりやすくなる。 市民が自由に行政サービスを受容できる環境づくりへ繋がる。 アンケート機能を活用し、市民の意見を市政に官営することができる。